

# あいちの印刷

8

2022.8  
No.609



禄剛埼灯台(ろっこうさき・石川県珠洲市)

## もくじ

- 巻頭言「初心に戻る大切さ」…………… 3
- 愛印工・7月期理事会  
「共済制度も組合加入のメリット」…………… 4
- お知らせ「永年勤続優良従業員」表彰募集…………… 5
- 中部地区印刷協議会 分科会報告…………… 6
- 全印工連 令和4年度実施事業…………… 7
- POSTER GRAND PRIX COMPETITION  
第13回ポスターグランプリ作品募集要項…………… 9
- 愛知県「安全衛生トピックス」[労働災害]  
働くすべての人が安全に働くことができる職場の実現 10
- 日印産連 [SDGs]導入支援 ポータルサイトを開設……………12
- デジタル分野などの社員教育に活用  
人材開発支援助成金「人への投資促進コース」創設……………13
- 今月の本箱 中小企業庁  
「2022年版中小企業白書・小規模企業白書」……………13
- お知らせ 経営革新委員会「インボイス」対策セミナー……………14
- 愛印工組および関連業者の皆さんとの  
「親睦ゴルフコンペ」開催のご案内……………14
- 無料相談窓口:働き方改革の実現に向け  
愛知働き方改革推進支援センター……………14
- 全印工連メールマガジン 教育動画サイト「印カレ」新着動画 14
- 編集だより……………14

人に 社会に 想いを カタチに

**OIO** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

**RMGT 970**が  
あなたの **SDGs**を  
アシスト  
**Assist**



人に優しい



地球に優しい



経営に優しい



RMGT 970 モデルは、オペレーターフレンドリーなユーザーインターフェースや作業負担を軽減する自動化 / 省力化機能をはじめ、損紙の削減や電力消費量低減によって省資源 / 省エネルギーに配慮した、人に地球に優しい印刷機です。さらに菊全判ジャストサイズによるコストメリットはもちろん、生産性や印刷物の付加価値を高める各種オプション機能も充実した、経営にも優しい印刷機です。

RMGT 970 モデルは、SDGs に取り組み、サステナブルな成長を目指すあなたの会社を強力にアシストします。

**RMGT** リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

<https://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

**SCシリーズ断裁機 登場。**

効率と安全性が更に進化。ナイフとバックゲージの速度が向上し、クランプ上昇安全機能を搭載。AIとの連携(オプション)も可能です。※eRCシリーズ断裁機との比較。写真はオプション仕様。

**SC**  
100Z 115Z  
137Z  
**SERIES** SCシリーズ断裁機

*Safety* *Smart*  
*Speedy*



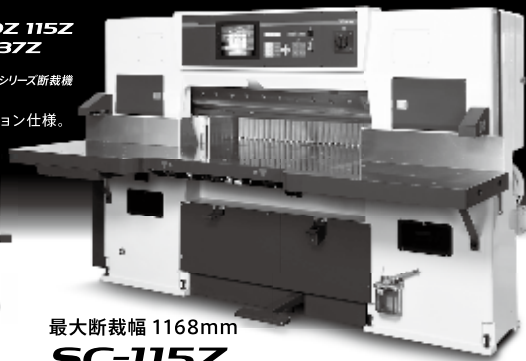
CIP4に対応  
(オプション)



最大断裁幅 1030mm  
**SC-100Z**



最大断裁幅 1370mm  
**SC-137Z**



最大断裁幅 1168mm  
**SC-115Z**

**ITOTEC**  
イトテック株式会社

製品や機能の詳細など、お気軽にお問い合わせください。

<https://www.itotec.co.jp>  
e-mail [info@itotec.co.jp](mailto:info@itotec.co.jp)

本社 〒484-0912 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495  
[支店、営業所、サービスセンター] 東京・大阪・四国・福岡・札幌・新潟・仙台

## 巻頭言

# 「初心に戻る大切さ」

副理事長 箕浦 靖夫

今年度の経営改革委員会 副理事長を仰せつかりました箕浦靖夫です。

どうぞ宜しくお願い申し上げます。

前年度は経営革新委員会委員長として活動して参りましたが、コロナ禍真っ只中ということもあり、組合員の皆様方には充実したコンテンツを提供する事が出来ずもどかしさを感じた一年となりました。今年度こそは組合員の皆様に少しでも有益な情報を提供できます様、渡辺委員長を中心に委員会の皆様と力を併せ経営革新委員会を盛り上げて参りたいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

さて、ここ数年でコロナ禍の状況が常態化され、企業や人の感覚も変わり今までの常識が非常識になるなどパラダイムシフトが本当に起こったと感じております。このように過去の経験が通用しづらい時には初心に戻る事が大切だと考え、14年前に社長就任後初めて社員の前で話した所信表明を再度見返しておりました。

その当時、社員を目前に3つの約束をしております。

1つ目は「全社員の雇用を守ります」この当時は、リーマンショックが前年の12月にありましたので、まずは全社員の不安を取り除き前向きになってもらいたいと言う思いから発言したと記憶

しております。

2つ目は「変えてはならないもの」と「変えるべきもの」がある事。「変えてはならないもの」としては、経営理念など社業の根幹にあたる事を挙げ、また「変えるべきもの」としては、社業の根幹にあたる事を除き全てが対象になる事を伝えました。今の状況や今の常識が当たり前ではない認識を伝えたかったのだと記憶しております。

3つ目には「全員面談を行います」多くの社員が挨拶くらいしかした事もなく、少しでもお互いを知る上でどうしたら良いかを考えた結果、一人一人対面で向かい合う事こそが一番分かり合える近道と考えました。実際、全員面談は1時間ほど話す社員が続出したので結構大変だった様子も覚えております。

このように当時の事を思い返しますと初年度の熱い気持ちも甦り、「何とかせねば」との思いで一生懸命、一心不乱に社業に向き合っていた時が思い出されます。

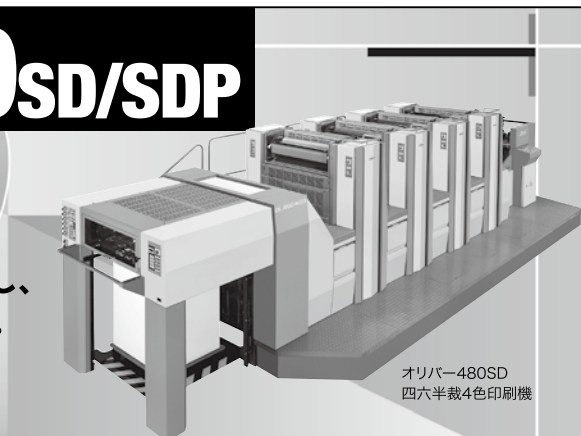
パラダイムシフトが起こり常識が常識でなくなった時代だからこそ、全ての現状をゼロベースで考えるチャンスになったと実感しております。

改めて初心に戻る大切さを心にとめ、今までの常識に捉われる事なく一から再構築し今後とも邁進して参ります。

## 四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**

株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



ISO 9001:2001認証取得  
生産技術本部

## 「共済制度も組合加入のメリット」 (鳥原理事長)

ポスターグランプリ  
8月22日～9月3日応募期間



愛印工組の令和4年度7月期理事会(第2回)が、7月19日15時より、名古屋市東区のメディアージュ愛知3階会議室とZoomのハイブリッドで開催された。理事会では委員会事業・支部活動報告、中部地区印刷協議会上期会議報告などが上程された。司会は河原善高専務理事が務めた。出席者はZoom出席を含め27名(本人出席14名)。

理事会の冒頭、挨拶に立った鳥原理事長は、「東北地区印刷協議会主催の機材展[SOPTEC]の併催行事で、講師の依頼を受け仙台に行ってきた。その折に、東日本大震災で多大な被害を受けた南三陸を尋ねた。その現状とBCP(事業継続計画)の重要性について伝えたい」と、現地での状況に触れたあと次のように述べた。

「東日本大震災では、たくさんの方が亡くなっている、また一方で多くの方が失業している。産業が途絶え泣く泣くやめた会社も多数ある。働く人には失業保険があるが、経営者にはそれがない。BCPの中で考えなければいけないのは、お客様もさることながら我々経営者である。いわゆる有事の時にどれだけのことに対応できるか、お客様や社員を守るのは当然のことであるが、自分たち自身も守っていかなければいけない。

全印工連にはいろいろな共済がある。共済という制度は少ない掛け金で安心を受けることができる。それも組合に入っているメリットである。組合に加入するのは、セミナーや研修に参加することに目がいきがちであるが、実はそうではない。いろいろな共済に入って少ない掛け金で手厚い保護を受けるのも、我々経営者としての責務であるし、また組合に入るメリットであると思う」。

次いで、鳥原理事長を議長に議事に入り、組合員の加入・脱退が報告され、新規加入2社(正組合員1社、賛助会員1社)が紹介された。

委員会別の事業報告では以下の通り報告された。

三役直轄事業のゴルフコンペについて鳥原理事長が行ない、「愛印工組と関連業者の皆さんとの交流と親睦を目的としたゴルフコンペは、9月13日豊田市のセントフリークゴルフクラブで開催する」と報告。

第13回ポスターグランプリについては酒井良輔副理事長が、「テーマは『カタチ』、募集は8月22日から9月3日、審査日は9月中旬に行なう。また、愛知県美術館8階ギャラリー展示室Dで行なう作品展は10月25日～10月30日に開催する。

それに伴う設営は10月24日14時30分から、撤収は10月30日16時より行なう。表彰式は10月30日愛知芸術文化センターアートスペースAで行なう」と、ポスターグランプリ開催に伴う一連の日程が報告された。

教育委員会事業については加藤義章委員長が、「技能検定オフセット印刷作業実技試験(終了)、同学科試験対策学習会は8月20日、印刷営業講座は10月7、8日と10月14、15日、印刷営業技能審査認定試験は10月29日、以上、何れもメディアージュ愛知で開催する。さらに、技能検定プリプレス職種DTP作業実技試験(開催予定)を令和5年1月28日、1・2級合わせ16名を募集する」と報告した。

労務・新人教育委員会事業を山本芳弘委員長が行ない、実施計画として、「断裁機取扱者に対する特別教育『実技講習』8月20日、9月19日(いずれも締め切り済み)を行なう。また、永年勤続優良従業員表彰を11月1日各事業所において実施する。勤続15年以上と勤続10年以上の従業員が対象になる」と案内(永年勤続優良従業員表彰の案内は5ページに詳報)。

組織・共済委員会事業は北川毅委員長が行ない、「共済制度加入促進活動で、本年度は『全印工連共催キャンペーン』の重点工組となっているので、自社及び支部への案内について協力と支援」を要請した。

CSR・ブランディング委員会事業については竹倉幹雄委員長が、「現在継続中のフェイスブック企画『突撃!となりのCEO』、実施計画では、JPPS(日本印刷個人情報保護体制認定制度)中間講習会を9月8日メディアージュ愛知、中小企業経営者と学生との交流会(愛知県主催)は10月28日中京大学での実施」が報告された。

経営革新委員会事業は渡辺達也委員長が行ない「9月2日実施の『インボイス対策セミナー』(リモート開催)」を報告(セミナーの内容については14ページ参照)。

青年部/名古屋而立会事業は若園俊介理事から「愛印工・名古屋而立会共催セミナーを11月18日開催予定」について報告された。

続いて、各支部活動報告(報告者は下記参照)が行なわれた後、6月17日富山県で開催された中部地区印刷協議会上期会議について、経営革新・マーケティング分科会を箕浦靖夫副理事長、環境・労務分科会を荒川社一副理事長、教育研修分科会を酒井副理事長、組織・共済分科会を北川委員長、理事長会を鳥原理事長が報告した。

また、全印工連主催の事業「CSRサミット」、「全印工連



## 全印工連CSRサミット開催(案)

開催日:令和4年9月29日(木)

開催場所:ウインクあいち(愛知県産業労働センター  
愛知県名古屋市中区栄4-4-38)

開催日程:14:00～14:10 オープニングセレモニー  
14:00～14:50 基調講演  
14:55～15:55 パネルディスカッション  
16:00～17:00 分科会(企業向け分科会、  
学生向け分科会)

テーマ:SDGsを企業経営にいかにかかすか  
～地域のありたい未来にしていこうために～

参加対象者:全印工連組合員、CSRに取り組んでいる、ま  
たは、興味のある中小企業・学生

目標参加者数:150名

会議室:全体会議・大会議室(収容人数:171名)  
分科会用・中会議室3室(収容人数:各108名)

参加費:2,000円、学生無料(案)

※CSRサミット開催案内について

①組合員、②一般(愛知地元企業、印刷産業連携推進室、  
全印工連ホームページに掲載)、③学生(愛知地元大学・専  
門学校)

## 全印工連フォーラム

日時:令和4年9月30日(金)、13時～

会場:名古屋東急ホテル 愛知県名古屋市中区栄4-6-8

参加費:未定

懇親会費:未定

フォーラム]について報告があった(詳細は別項参照)。

支部活動報告は、東北支部:若園俊介理事、西支部:加藤朗  
支部長、中村支部:渡辺明秀支部長、中支部:岡戸裕明支部長、  
名南支部:堀裕史支部長、東南支部:萬谷達俊理事、知多支部:  
久野彰彦支部長、西尾張支部:森俊一郎支部長、東尾張支部:  
高橋伸幸支部長、西三河支部:杉谷芳紀支部長、東三河支部:  
水野順也支部長が行なった。

## お知らせ

### 「永年勤続優良従業員」表彰募集

#### 同一事業所に10年/15年勤続従業員表彰

既にご案内のように今年度も、令和4年永年勤続従業員表  
彰を実施します。申請を希望される事業所は、締め切り日が  
9月2日ですので、期日厳守で申請してください。

#### 【実施要領】

◆表彰日:令和4年11月1日(火)

◆表彰場所:各事業所

<表彰の種類と被表彰者の資格>

①全日本印刷工業組合連合会会長・愛知県印刷工業組合理  
事長表彰(10年以上勤続優良従業員)

同一事業所に10年以上勤務し、事業主が優良と認めてこれ  
を申請した者。

②愛知県知事表彰(15年以上勤務優良従業員)

愛知県内の同一事業所に15年以上勤務し、この間優良従業  
員として前項(10年以上)の表彰を受けた者で、事業主が推薦  
状を提出し県知事の審査に合格した者。

◆事業主負担(税込み)

①会長及び理事長表彰(10年以上表彰者):1人につき  
11,500円。

②県知事表彰(15年以上表彰者):1人につき13,000円。

※被表彰者には、賞状並びに記念品と祝菓子が贈られます。

◆申請方法

①会長及び理事長表彰及び②県知事表彰の申し込みは、専  
用の申請用紙に必要事項を記入・捺印の上、事務局に提出し  
てください。なお、①はFAXでの申請が可能ですが、②は郵送  
になりますのでご注意ください。

※申請用紙は組合のHPからダウンロードできます。

※①、②ともに9月2日(金)までに負担金を納入の上、申請  
してください。

【問い合わせ・提出先】

愛知県印刷工業組合 TEL052-962-5771 FAX052-  
951-0569 <https://www.ai-in-ko.or.jp>



お客様の可能性を引き出す印刷現場での  
働き方改革をご提案します。



専任者不要

「スマートに働く」  
スキルレスオペレーション

作業の効率化

「無駄のない」  
シンプルな印刷プロセス

受注体制の拡充

「アイデアの具現化」  
高品質を生むテクノロジー



AccurioPress  
C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社  
プロフェッショナルプリント事業部 西日本営業統括部 営業4部

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄2-9-15  
三井住友海上しらかわビル11F TEL.052-229-4624

共に印刷の未来を創る  
つながるプリントラボ  
<https://www.konicaminolta.jp/pr/printlab>



## 中部地区印刷協議会

# 分科会報告

- 経営革新・マーケティング ● 環境・労務
- 組織・共済 ● 教育・研修 ● 取引公正
- 理事長会



中部地区印刷協議会上期会議の会場

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)の中部地区印刷協議会上期会議・富山県会議が、6月17日富山市のホテルグランテラス富山において開催されました。先月号では全体会議のもようをお知らせしましたので、今月号では、分科会のもようとお全印工連の令和4年度実施事業の報告をします。

### 【分科会報告】

#### ■経営革新・マーケティング分科会

笈田公生委員長(富山県工組・副理事長)

次の3つの事業を軸に展開していく。

経営革新支援事業では、DX実施の推進、事例研究・情報発信、MISの導入・活用活性化に向けた啓発・支援展開、事業領域の拡大展開を支援するセミナー、勝ち残り合宿ゼミの開催。

事業承継・事業継続支援事業では、「事業承継支援センター」活用の推進と啓発と「事業承継ガイドブック」の販売。印刷業界のための事業承継M&Aセミナーの開催。地区単位での開催も依頼。

マーケティング支援事業では、デザイン経営および異業種・同業種のマーケティングに関する事例研究とセミナーの開催。「共創ネットワーク通信」の活性化と機能強化。

#### ■環境・労務分科会

小川優二委員長(岐阜県工組・副理事長)

環境労務は売り上げ、利益に直結しない印象があり、セミナーの集客に苦勞するのが現状であるが、重要な分野であり理解を深める必要がある。パワーハラスメント防止が中小企業も義務化になった。36協定に関わること、働き方改革関連法令の法改正など、各種法令についての現状の確認。全印工連が発刊した「中小印刷業モデル就業規則2021」は、我々の

業界に分かりやすい就業規則になっている。是非、各県工組で購入して皆さんに閲覧するか、それぞれの企業で購入して参考にする。

GP(グリーンプリンティング)認定制度、環境推進工場登録の推進、ISO14001といった認定制度についても積極的に取り組んでいく。取得が目的ではなく、会社、社員の考え方を同じ方向に向けていくことが大切である。

#### ■組織・共済分科会

北川毅委員長(愛知県工組・理事)

全国及び中部地区の組合員数の加入状況、共済制度の加入状況を報告。また、令和4年度の共済キャンペーン重点工組は愛知県、岐阜県となっている。

組合員加入促進について、新規加入では大阪府工組が印刷業以外の関連業種も含め加入している状況との情報があり、中部もそうした方向の検討も必要であるとの指摘があった。また、組合員台帳調査の提出では岐阜県工組が100%であることから、どのような方法を取っているのか共有し参考にする。

クラウドバックアップサービス事業は、事例などがあれば進めやすい。

医療・がん共済は入院が5日目からになっているが、医療が進歩しているので入院日数の見直しなどがあれば加入アップも見込める。

#### ■教育・研修分科会

田中逸郎委員長(石川県工組・副理事長)

印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験の実施では、今年からオンライン開催を行なうので遠隔地でも受講できるようになるが、実技試験は実施会場でしか受験できないので、運用の仕方意見交換があり、その中で、各ブロックで2分



経営革新・マーケティング分科会 笈田公生委員長



環境・労務分科会 小川優二委員長



組織・共済分科会 北川毅委員長



割、3分割して行なう意見があった。

印カレは、現在58本アップロードされている。今年度も中部で動画を1本制作する。

全印工連特別ライセンスプログラムの目標ライセンス増加数は、中部は35本(全国250本)。

#### ■取引公正化分科会

伊藤誠司委員長(三重県工組・専務理事)

官公需対策協議会では、4月、5月に、47都道府県工組で「官公需における随意契約と一般競争入札に関するアンケート」を行なった。

質問は、「①印刷データの著作権・中間生成物・知的財産権の取り扱いに関するもの、②随意契約に関するもの、③価格以外の評価方式(SDGs目標達成貢献、SR調達など)に関するもの、④大手・ネット印刷・ブローカー・県外業者等の入札参加に関するもの、⑤競争入札・見積りに関するもの、⑥落札価格の下落・最低制限価格制度に関するもの、⑦仕様書・納期に関するもの、⑧プロポーザル案件に関するもの、⑨価格転嫁・諸資材の値上げに関するもの、⑩ペーパーレス・DXに関するもの」の10分野。

の結果の10分野。

結果は経済産業省に対して官公需取引改善の申し入れをするための材料として使用する。

この調査に関しての各県の意見の確認を行なった。プロポーザル化が進んでおり、印刷会社以外にも参加しやすくなっている状況で、印刷会社が受注できないとの話があった。値上げに関しては、民間では話し合いで理解を得られるところも多いが、官公庁では競争というところで値が下がっていく状況にあるなどが報告された。

#### ■理事長会

水谷勝也副会長(三重県工組・理事長)

地区協議会の今後の開催、運営のあり方について、いつも開催県が持ち出しになることに関して話し合った。Zoom開催案も出たが顔を合わせた開催の方が良いとなった。愛知も含めて5県で輪番制という案もあったが、冬に北陸に来るのは難しいので、今まで通り、愛知で下期会議、後の4県で上期会議を輪番制にすることを確認。今後は、会場、会費については開催地の状況に合わせるようになった。

全印工連

## 令和4年度 実施事業

## 印刷産業の構造改善 高付加価値コミュニケーション産業への転換

#### 【実施事業】

##### ■産業成長戦略のデザイン(産業戦略デザイン室)

『Happy Industry』を実現するための全印工連の戦略策定と施策立案の研究を行なう。今年度は印刷業界と全印工連の産業戦略、その方策、課題対策を長期、中期、短期の視点で探る。印刷産業の事業領域拡大を目指し、対外・対内広報戦略の推進、無益な価格競争から逃れるため積算基準と積算体系の研究支援を行なう。また、DX推進によって新たな機会をどのように達成したのか海外の印刷市場の調査・研究などを行なう。

##### ■印刷関連産業との連携強化(印刷産業連携推進室)

印刷関連業界と一層の相互理解の促進を図り、印刷関連産業全体の発展、向上を目的とした研究活動ならびに情報交流の活性化に努め、全印工連が推進するDX-PLATの普及に向

け、印刷関連企業各社との密接なシステム連携を実現していく。また、各委員会とも連携し積極的な事業支援に努める。

##### ■DXの推進(DX推進プロジェクトチーム)

DX(デジタルトランスフォーメーション)を活用して、個々の企業の得意分野を活かした生産性向上、付加価値の創出につなげることを目的に開発した印刷DX推進システム(DX-PLAT)の推進を図る。特に今年度はこのDX-PLATの普及と本格稼働を実施するとともに、引き続き全国モデル地区でのトライアル検証を行なう。また、経済産業省と連携し印刷産業全体の構造改善と収益拡大もたらしめていく。

##### ■カーボンニュートラル事業の推進(カーボンニュートラルプロジェクトチーム)

2050年に達成が求められているカーボンニュートラルを実現するための方針策定をミッションとする。印刷業界全



教育・研修分科会  
田中逸郎委員長



取引公正化分科会  
伊藤誠司委員長



理事長会  
水谷勝也副会長





体としてカーボンニュートラルに取り組んでいくことを社会に知らせ、全印工連が取り組む方針を「全印工連カーボンニュートラル指針」として取りまとめ組合員に周知・啓発していく。さらに、カーボンニュートラル目標の策定を行ない、その実現のための具体的施策を策定し、実施に向けたプロセスを提示する。本年度は「全印工連カーボンニュートラル指針」のとりまとめと全体の目標策定を中心に行なう。

#### ■経営革新マーケティング事業の推進(経営革新マーケティング委員会)

長引くコロナ禍により定着したニューノーマルにおけるペーパーレス化の加速に対し印刷業界としては両利きの経営が求められ、DXの活用などによるコア事業の更なる深掘りと共に、事業領域の拡大による新たな価値創出が求められる。そのような展開を側面支援しつつ加速すべく「DXの推進」関連や「デザイン経営」、「事業承継・M&A」、「MIS導入による業務の効率化・各種可視化」、「地域創生事業展開」など、価値と意味のある情報発信を推進していく。また、時代が求めるサステナブルな社会への潮流に向け、それに適合した事業経営に資する情報発信も積極的に展開していく。

#### ■環境労務事業の推進(環境労務委員会)

サステナブルな社会と会社の実現に向け、印刷会社における環境対応の向上や適切な労務管理を支援するため、法令の周知及び関連情報の収集・提供、セミナーの企画開催支援などを行なう。環境対策では、カーボンニュートラルを実現し印刷産業全体でCO2排出量を削減・管理するために再生可能エネルギーへの取り組みを行っていく。また、環境配慮を継続的に実現するため、小規模企業でも第三者機関の認証による環境配慮を実現できる「環境推進工場登録」の支援を積極的に進め、さらには印刷産業の総合的な環境配慮を進める仕組みである「GP(グリーンプリンティング)認定制度」の普及拡大に努め、インターネットを活用したISO14001取得支援事業「環境経営印刷ネットワーク」の周知を行なう。

21回目を迎える「印刷産業環境優良工場表彰」については、より一層のチャレンジを促進する。労務対策では、「幸せな働き方」を実現するために、職場環境改善に向けた事業を行なうとともに、最新の労働関連法令の周知及び労働安全衛生に関する情報提供と、中小印刷業モデル就業規則2021の普及促進を通じて、適切な労務管理と従業員の健康障害防止の徹底を図る。

#### ■組織共済事業の推進(組織共済委員会)

組合機能の維持のため、組合員および組合未加入の印刷関連事業者に対し、共済事業などを分かりやすく伝えるとともに、組合員のニーズに応える共済制度の研究開発を行なう。医療・がん共済に新たに「介護共済」が加わり、今年度は制度が解りやすいフライヤーなどのツールを使った販売促進をさらに強化し加入促進を図る。従来の生命共済、総合設備共済については「加入促進キャンペーン」を展開し、担当生損保会社と連携し環境整備を行なっていく。さらに持続可能な組合運営のために現状の把握、運営課題の整理を行ない、対策案を検討する。また昨今多発している自然災害などに対する取り組みとして、BCP(事業継続計画)の策定支援を行ない、そ

のツールとしてクラウドバックアップサービスや安否確認サービス「Safetylink24」の普及拡大を行なう。

#### ■教育研修事業の推進(教育研修委員会)

コロナ禍による教育機会の損失を防ぐため、対面式による印刷営業講座に加え、オンラインによる印刷営業講座を開設し、受講形態の選択可能な環境整備を進める。また、デジタル人材の育成という課題を捉え、教育動画サイト「印カレ～全印工連の学んで得するTV～」において新たにデジタル人材育成動画コンテンツを企画・制作し、印カレサイトの充実を図る。さらには、将来に向けた入財確保、育成、定着、リスクリングの促進を図る。

#### ■CSR事業の推進(CSR推進委員会)

CSR認定制度のワンスター認定企業のさらなる増加拡大を目指し、各地におけるCSRセミナーの開催、CSR情報誌「shin」の発行、CSRを通じた他組織とのネットワーク構築、関連業種・異業種へのCSR認定企業の拡大に取り組む。SR調達では、行政のSR調達に向けた機運を高め、組合員のCSR認定取得を促進させる潮流をつくる。

情報保障(MUD)の推進では「INFORMATION DESIGN」の販売を促進し、MUDコンペティションは全国からの応募作品を増やすべく活性化の方策を検討する。ダイバーシティ経営の実践と情報提供では、印刷業界で数少ない女性経営者のネットワークづくり、セミナーの企画・開催を行ない、交流を深める環境を構築する。

#### ■資機材問題への対応(資材対策委員会)

用紙等価格動向調査の実施などを通じ、印刷関連資機材の動向を把握し、有益な情報提供に努める。併せて、関係団体との緊密な連携を図り、各種対策の協議ならびに啓発活動を行なう。

#### ■全印工連特別ライセンスプログラム事業の推進

最適なクリエイティブ環境の提供、急速な発展を遂げるデジタルテクノロジーやクラウドを中心としたワークフローへの対応、組合員のメリット享受、企業としてのソフトウェア導入方法の規範の確立を目的として、新規契約ならびに既契約企業へのサービス及びサポートの充実にも努める。

#### ■協議会の開催

地区印刷協議会／官公需対策協議会／全国青年印刷人協議会

#### ■全印工連フォーラムの開催

#### ■全日本印刷産業政治連盟との連携

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
http://seikosha-net.jp/



## POSTER GRAND PRIX COMPETITION

# 第13回ポスターグランプリ作品募集要項

## 作品テーマ「カタチ」 応募期間：8月22日～9月3日

愛知県・岐阜県・三重県・石川県・富山県印刷工業組合及び愛知県印刷協同組合では、第13回ポスターグランプリコンペティションを実施する。

### 【作品規定】

- 対象：ポスター
- テーマ：「カタチ」 幅広いジャンル、豊かな発想と斬新な表現のポスター（ビジュアル・キャッチコピーを含む作品）。
- 応募期間：2022年8月22日（月）～9月3日（土）12時必着（9月3日以外の土・日は受付不可）。
- 応募資格：愛知、岐阜、三重、石川、富山各県在住、または同5県内の会社、大学（大学院、短期大学を含む）、専門学校、高等学校（高等専門学校を含む）に在籍の個人。
- 応募部門：一般の部（プロ・アマ不問）、大学生・専門学校生の部、高校生の部。
- 応募作品：未発表の作品、1人1点、印刷可能なものに限る。電磁媒体（CG）または手描きによるもの、色彩表現は自由。
- サイズ：〈一般の部〉B1判、縦型、〈大学生・専門学校生の部〉B1判、縦型、〈高校生の部〉B2判、縦型。

※いずれも発泡パネル仕立て、発泡パネルの厚さは15mm以内。作品が剥がれないように貼り付けて提出。

●出品料：無料。

●応募方法：次の①～③の手順に従って提出。①[[https://ai-in-ko.or.jp/poster-gp\\_13/](https://ai-in-ko.or.jp/poster-gp_13/)]にアクセス、②必要事項を入力して「送信」、③登録したメールアドレスに確認メールが届くので、それをA4サイズで出力して、指定の部分を切り取り、応募作品裏面の上部中央に貼付ける。

### 【授与賞と副賞】

- グランプリ・中部経済産業局長賞：1名（賞金10万円）
  - 優秀賞〔一般の部〕愛知県知事賞、岐阜県知事賞2名（賞金2万円）、〔大学生・専門学校生の部〕三重県知事賞、石川県知事賞2名（賞金2万円）、〔高校生の部〕富山県知事賞、中日新聞社賞2名（賞金2万円）
  - 特別賞／名古屋市長賞、愛知県教育委員会賞、岐阜県教育委員会賞、三重県教育委員会賞、名古屋市長賞、中部デザイン団体協議会会長賞、（一社）中部広告制作協会賞、全日本印刷工業組合連合会会長賞、愛知県印刷工業組合理事長賞、岐阜県印刷工業組合理事長賞、三重県印刷工業組合理事長賞、石川県印刷工業組合理事長賞、富山県印刷工業組合理事長賞：各1名（ギフトカード5千円分）
  - 協賛会社賞／若干名（ギフトカード5千円分）
- ※副賞に加えて入賞者全員と入選作品（若干名）に「入賞・入選作品集」を贈呈。「入賞・入選作品集」は2023年1月下旬発行



予定）。

### 【主な審査基準】

①テーマを的確に表現していること。②ポスター機能としてのメッセージ性に優れていること（キャッチコピーも審査対象）。③斬新な発想とアイデアにより独自の新規性を有すること。④ポスターデザインの観点から、見やすさにおいて優れていること。以上を中心に、総合的に勘案し審査する。

●審査日：2022年9月中旬

●入賞・入選発表：2022年9月末日

※入賞・入選者本人に通知するとともに、各県印刷工業組合ホームページ及び組合広報誌に掲載。

### 【入賞・入選作品展】

●日程：2022年10月25日（火）～30日（日）10時～18時（金曜日20時、最終日16時まで）

●会場：愛知県美術館8階ギャラリー展示室D

### 【入賞者表彰式】

●日時：10月30日（日）10時30分～11時30分

●会場：愛知芸術文化センター12階アトスペースA

### 【応募・問合せ先】

愛知県印刷工業組合内ポスターグランプリ係

詳細は、愛知県印刷工業組合のホームページを参照（<https://www.ai-in-ko.or.jp/>）

# 働くすべての人が安全に働くことができる職場の実現

## 労働災害死傷者数7,989人(前年比528人増加)

「全国安全週間」が7月に実施されました。これは各職場で労働災害防止に関する取り組みを推進している運動で、愛知県においても、全国安全週間を契機とし県内事業所における労働災害防止の取り組みを一層進めようと、愛知労働局版「全国安全週間」リーフレットを制作、その周知・啓

蒙に努めています。リーフレットには、愛知の労働災害発生状況、安全衛生に関するトピックス、コラム、安全経営あいち推進大会など、安全衛生に関する情報が詰め込まれています。この中からは是非把握しておきたい「安全衛生トピックス」と「愛知の労働災害発生状況」を取り上げました。

### 【安全衛生トピックス】

●「STOP！転倒災害プロジェクト～転倒災害の防止に取り組みましょう～」

転倒災害が労働災害の中でも最も多く発生しており、現在も増加傾向にある。この状況を踏まえ、厚生労働省では転倒防止を図るため、労働災害防止団体とともに「STOP！転倒災害プロジェクト」を推進している。各職場において、チェックリストを活用した総点検に努め、転倒防止を図ることを推奨している。チェックリストは厚生労働省ホームページからダウンロードできる。

また、この転倒災害プロジェクトに関連し、愛知労働局では転倒防止対策に役立つ動画「愛知労働局 転倒予防体操」を作成している。愛知労働局ホームページから動画の視聴ができる。

●「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」

高齢労働者が安心して安全に働ける職場環境づくりや労働災害防止のための健康づくりでは、高齢労働者の安全と健康確保のため、事業者に求められる取り組み、労働者に求められる取り組み、国・関係団体などによる支援の活用など

を具体的に示している(愛知労働局ホームページに詳報)。

●「熱中症を防ごう！～STOP！熱中症クールワークキャンペーン」

厚生労働省が労働災害防止団体などと連携し、STOP！熱中症クールワークキャンペーンを実施しており、これに併せ、愛知労働局ではパンフレット「熱中症を防ごう」を作成、熱中症予防知識や取り組むべき事項の周知・啓蒙を図っている。令和3年愛知労働局管内では28件の熱中症が発生(熱中症関連情報は本誌先月号に詳報、その他最新情報は愛知労働局ホームページ参照)。

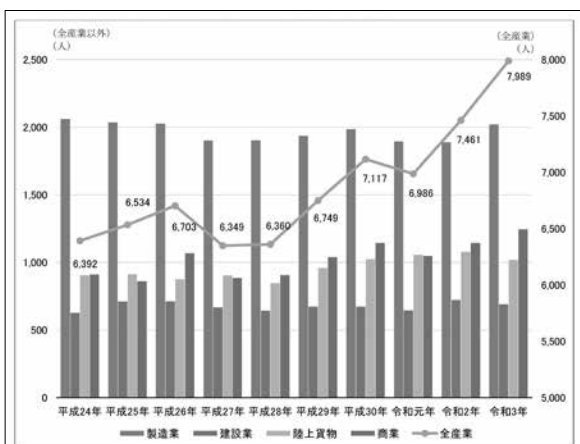
●「新たな化学物質管理について」

化学物質への理解を高め自律的な管理を基本とする仕組みを解説。措置義務対象が大幅に拡大され、国が定めた管理基準を達成する手段は、有害性情報に基づくリスクアセスメントにより事業主が自ら選択可能になる予定(愛知労働局ホームページで詳報)。

●「外国人労働者に対する安全衛生対策」

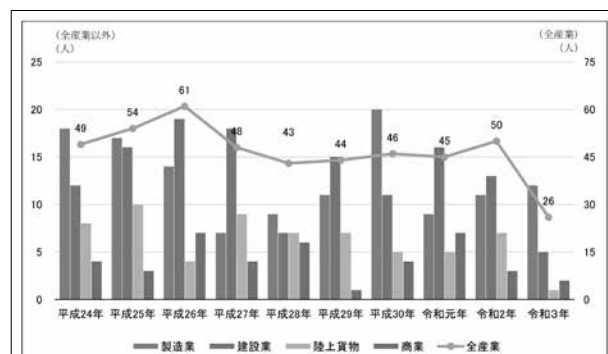
外国人労働者を雇用する事業者に対しての安全衛生対策(厚生労働省ホームページで詳報)。

●「事務所衛生基準規則の改正」



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
製造業	2,060	2,037	2,027	1,902	1,904	1,938	1,986	1,895	1,889	2,021
建設業	627	711	712	668	643	674	673	645	723	691
陸上貨物	905	913	876	904	847	959	1,024	1,056	1,078	1,011
商業	911	862	1,068	886	906	1,040	1,145	1,048	1,145	1,245
全産業	6,392	6,534	6,703	6,349	6,360	6,749	7,117	6,986	7,461	7,989

単位：人



	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
製造業	18	17	14	7	9	11	20	9	11	12
建設業	12	16	19	18	7	15	11	16	13	5
陸上貨物	8	10	4	9	7	7	5	5	7	1
商業	4	3	7	4	6	1	4	7	3	2
全産業	49	54	61	48	43	44	46	45	50	26

単位：人

労働災害による死傷者の発生状況(左)  
死亡災害の発生状況(右上)

令和3年12月に、事務所の作業面の照度／便所の設置基準／救急用具の内容などが改正された（厚生労働省ホームページで詳報）。

- 「職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防、健康管理の強化について」

厚生労働省では、「職場における新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するためのチェックリスト」などを公開（愛知労働局ホームページで詳報）。

## 令和3年労働災害発生状況

# 死亡災害:製造業と建設業で半数以上 死傷災害:60歳以上全体の25%

### ●死傷者の発生状況

愛知県内における労働災害による死傷者数は、令和元年に一端減少したものの再び増加傾向にある。令和3年の愛知県内における労働災害による死傷者数（死亡・休業4日以上）は、7,989人で、対前年比528人（7.1%）の増加となり、過去10年間で最大となった。

### ●死亡災害の発生状況

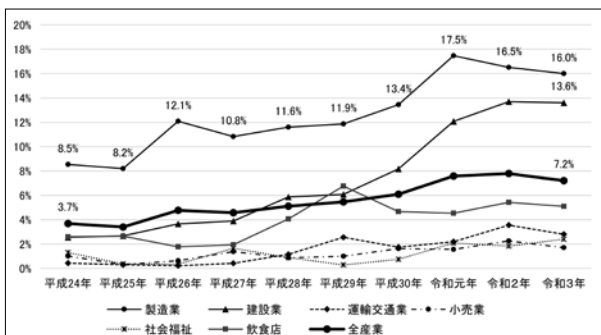
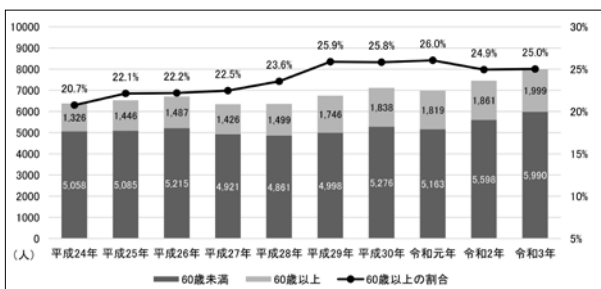
令和3年の愛知県内における死亡者数は26人で、過去10年間で最少となっている。

#### 【死亡災害の概況】

令和3年は、令和2年より24人減少した。令和3年の死亡災害について、令和2年と業種別で比較すると、建設業が13人から5人、陸上貨物運送事業が7人から1人、商業が3人から2人へ減少したが、製造業が11人から12人へ増加した。製造業と建設業で死亡災害の半数以上を占めている。

#### 【事故の型別の発生状況】

令和3年の死亡災害を事故の型別にみると、「墜落・転倒」で7人、「はさまれ・巻き込まれ」及び「交通事故」でそれぞれ5人、「崩壊・倒壊」及び「激突され」でそれぞれ2人となり、この5つの型で80.8%を占めている。



**■愛知労働局主催  
安全経営あいち 推進大会2022**

- 日時:2022年12月6日(火) / 13:30 ~ 16:00
- 会場:日本特殊陶業市民会館フォレストホール(名古屋市中区金山1-5-1)、参加費:無料
- プログラム:「基調講演」新潮流『安全衛生とウェルビーイング (Well-Being)』向殿政男氏 (明治大学顧問・名誉教授・校友会名誉会長)
- パネルディスカッション:「演劇で考える安全衛生」
- 大会宣言

※詳細および参加申し込みは、愛知労働局ホームページから <https://jsite.mhlw.go.jp/aichiroudoukyoku/>

### 【年齢別の発生状況】

令和3年の死亡災害を被災者の年齢別にみると、20歳未満は0人、20～29歳で2人、30～39歳で4人、40人～49歳で5人、50～59歳で4人、60歳以上で11人となり、50歳以上の中高齢労働者で57.7%、60歳以上の高齢労働者で42.3%を占めている。

### 【経験年数別の発生状況】

令和3年の死亡災害を被災者の経験年数別でみると、1年未満が2人、1年以上5年未満が11人、5年以上10年未満が3人、10年以上15年未満が1人、15年以上20年未満が4人、20年以上が5人であった。経験年数5年未満が50.0%を占めている。

### ●高齢労働者の労働災害

#### 【労働発生状況の推移】

死傷災害に増加傾向が見られる60歳以上の高齢労働者の死傷災害に発生状況をみると、令和3年は1,999件となっており、全体の25.0%を占めていて、60歳以上の災害発生件数自体に減少傾向は見られない。特に平成29年を境に災害発生件数も割合も増加している。

#### 【年齢別休業期間】

令和3年における被災労働者の年齢別休業見込み期間は、年齢が上がるにつれて当該期間が長くなる傾向が見られ、60歳以上の高齢労働者においては、約6割が休業1か月以上となっている。

### ●外国人労働者の労働災害

#### 【業種別発生状況の推移】

令和3年の外国人労働者の死傷災害は576人となっており、平成24年の235人と比べ341人増加した（145.1%増）。特に製造業での件数が多く、建設業では増加傾向にある。

#### 【外国人の割合の推移】

労働災害のうち外国人が占める割合は、令和3年では全体の7.2%を占め、特に、製造業、建設業では比率が高く、製造業では16.0%、建設業は13.6%を占めている。

高齢労働者の労働災害発生状況(左上)  
労働災害のうち外国人の割合の推移(左下)



日印産連

## 「SDGs」導入支援 ポータルサイトを開設

- SDGsポータルサイトで  
各種サポートツールを提供
- SDGs講習会開催も計画

日本印刷産業連合会（以下、日印産連）では、SDGsが一定の市民権を得たこともあり、日印産連10団体所属の会員企業からSDGs導入支援についての要望が増えてきたこと、また、アフターコロナプロジェクトでとりまとめた「Change Together」の提言にも、印刷業界として取り組むべきこととして、SDGsへの対応が挙げられたことを受け、昨年度よりSDGs推進プロジェクトを立上げ、10団体所属会員企業のSDGsに対する理解の促進とその導入を支援するための準備を進めてきた。これに合わせ第1フェーズとして、①SDGsポータルサイトの開設、②E-Learning機能付きアンケート調査の実施、③SDGs講習会の開催などを順次実施する。

### 【SDGsポータルサイトの開設】

日印産連のWebサイト上に新たに「印刷産業とSDGs」というタブを設け、SDGsを導入するための各種ツールの提供と、SDGsに取り組む企業の事例の共有を図ることを目的としたポータルサイトを開設する。

[https://www.jfpi.or.jp/topics\\_detail6/id=5357](https://www.jfpi.or.jp/topics_detail6/id=5357)

●SDGsサポートツール：「SDGsを理解する」ためには、SDGsの基本的知識の理解、取り組むことによって得られるメリット・効果の確認、ゴール・ターゲットと自社の取り組みとの紐付けを行なうことが最も近道といわれている。それらを支援するためのサポートツールを用意している。

また、SDGsの基本的な知識、取り組むメリット・効果、SDGsのゴール・ターゲットと自社の取り組みとの紐付けを行なうことでSDGsへの理解が進むことなどを解説するYouTube形式の動画「ビジュアル解説『SDGsの導入に向けて』」を用意している。4分半の「概要版」と14分の「詳細版」を閲覧することができる。

●SDGsターゲットマッピングリスト：各ターゲットに記載されている文章を読んでも、内容が理解できない、企業として何をすればSDGsの取り組みをしているといえるのかわからない、といった声をよく耳にする。この課題を解決するために、日印産連では、企業がSDGsの取り組みを情報開示する際のガイドライン「SDGsに関するビジネスレポートینگ ゴールとターゲットの分析」を用いて、「SDGsターゲットマッピングリスト」を開発した。このガイドラインには、169のターゲットのうち、企業が情報開示すべき取り組み事項、即ち、企業として取り組むことができる事項が多数掲載されているため、それを参考に約100のターゲットに絞り、印刷会社として取り組むことのできる事項・事例を検討し、該当する取り組みをわかりやすく数多く掲載。

また、SDGsの取り組みを始める際に参考となるツールや参考資料をPDF形式の資料として掲載。ダウンロードして社内研修会などで利用できるようにしてある。さらに、SDGs取り組み事例集では、印刷会社で実際にSDGsに取り組んでいる企業を挙げており、アンケート調査での事例収集をはじめとして、今後拡充を図っていく。

### 【E-Learning機能付きアンケートの実施】

このアンケート調査は、10団体所属会員各企業のSDGsへの理解度と取り組みの実態を把握し、更に必要とされるツールや情報の提供、及び、今後開催を計画しているSDGs講習会での講習内容への反映、並びに、日印産連として行なうべき施策などを検討する際の基礎資料とすることを目的に行なう。10団体各事務局からの会員企業への上記SDGsポータルサイトの公開に関する通知と合わせ、順次アンケート調査への回答の依頼を行なう。

### 【SDGs講習会の開催】

SDGsへの理解促進と導入に向けて、サポートツールの提供、取り組み事例の共有の他に、会員企業へのSDGs研修会を計画している。この研修会では、次のような内容についての学習を行なう。①SDGs、CSR、ESGなど、サステナビリティに関連する用語の整理、②SDGsの基本となるCSRについての振り返り、③SDGsの基本的な知識、④前身のMDGsとの違いから見るSDGsの本質、⑤SDGsに取り組むことで得られるメリット・効果の確認、⑥自社の取り組みとSDGsのゴール・ターゲットとの紐づけについて、⑦SDGsを経営に統合していくステップについて、⑧取り組み事例の研究、⑨日印産連SDGsポータルサイトの使い方、参考資料の紹介。

開催形式（リアル・オンライン）、開催場所、開催時期、参加人数などについては、今後各団体事務局へのヒアリングを行なった上で、8月後半より順次開催していく。

日印産連では、アンケート調査で寄せられる意見などを参考に、これから計画的に会員企業へのサポートを継続していく。また、第1フェーズに引き続き、来年度以後は、SDGsを軸とした社会的課題解決に向けたビジネス（ソーシャル・ビジネス）に関する研究の他、「SDGsアワード」の創設に向けた活動を第2フェーズとして取り組みを進めることなども計画している。

※詳しくは、日本印刷産業連合会SDGs推進プロジェクト（TEL03-3553-6051）まで。

240線から340線、FMスクリーンの  
高画質高精細印刷を標準稼働中!!  
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)☎  
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

デジタル分野などの社員教育に活用

## 人材開発支援助成金 「人への投資促進コース」

企業内の人材育成に取り組む事業主への助成金として、人材開発支援助成金がある。これには、「特定訓練コース」、「一般訓練コース」、「特別育成訓練コース」、「教育訓練休暇等付与コース」があり、それぞれ利用されてきたが令和4年度から見直しが行なわれ、上記の各コースに加え、新たに「人への投資促進コース」が創設された。また、全ての訓練コースにおいてオンライン研修（eラーニング）と通信制による訓練の場合も助成の対象となった。

「人への投資促進コース」の助成メニュー

●IT分野未経験：ITやデジタル分野で即戦力の人材を育成したい事業主

【新設】「情報技術分野（IT分野）認定実習併用職業訓練」 IT分野未経験者を即戦力化するための訓練を実施する事業主への高率助成。

●デジタル／成長分野：高度デジタル人材・高度人材を育成したい事業主

【新設】「高度デジタル人材訓練／成長分野など人材訓練」高度デジタル人材を育成するための訓練や、大学院での高度な訓練を行なう事業主へ高率助成。

●サブスクリプション：オンラインの定額受け放題サービスで、効率的に訓練を受けさせたい事業主。

【新設】「定額制訓練」サブスクリプション型の研修サービスによる訓練への助成。

●自発的能力開発：労働者の自発的な学び直しの費用を支援したい事業主。

【新設】「自発的職業能力開発訓練」労働者が自発的に受講した訓練費用を負担する事業主への助成。

●教育訓練休暇：労働者の自発的な学び直しの時間を確保したい事業主。

【拡充】「長期教育訓練休暇制度／短時間勤務等制度」働きながら訓練を受講するための休暇制度や短時間勤務等制度を導入する事業主への助成。

※活用例や助成内容の詳細は、人材開発支援助成金で検索。



「紙の匠」  
meikami  
メイカミ  
〒461-0018名古屋市長区主税町4-83  
名古屋紙商事株式会社  
TEL:052-931-2221  
FAX:052-932-1418

今月の本箱

## 「2022年版中小企業 白書・小規模企業白書」

中小企業庁では、「2022年版中小企業白書・小規模企業白書」を発行した。白書の特徴について、「新型コロナウイルス感染症の流行や原油・原材料価格の高騰などの外部環境に直面する中小企業・小規模事業者の動向、また、それぞれが自己変革に向けて、新たな挑戦を行なうために必要な取り組みについて、企業事例を交えながら分析した」としている。

【総論】…中小企業・小規模事業者を取り巻く経営環境は、2年に及ぶ感染症の流行や原油・原材料価格の高騰、部材調達難、人材不足といった供給面の制約もある中で、引き続き厳しい状況にある。

【中小企業における足下の感染症への対応】…足下の事業継続とその後の成長に繋げる方法の一つとして、事業再構築が重要。売り上げ面への効果や既存事業とのシナジー効果を実感する企業も存在。

【企業成長を促す経営力と組織】…中小企業の成長を促すための取り組みとして、ブランド構築や人的資本への投資を始めとする無形資産投資に着目。ブランド構築については、ブランドコンセプトの明確化や従業員への浸透などを行なうことも必要。人的資本への投資については、経営者が積極的に計画的なOJT やOFF-JTを実施し、従業員の能力開発を進めることが重要。

【小規模事業者における事業見直し・地域課題の解決】…小規模事業者は、積極的に事業見直しに取り組んでいるが、事業見直し時に様々な課題にも直面。こうした中で、事業見直しにおける支援機関の役割は重要。地域課題の解決に向けて、他の事業者との協業を行なう小規模事業者は、支援機関のネットワーク・ノウハウを活用することが重要。

【共通基盤での取引適正化とデジタル化、経営力再構築伴走支援】…コスト変動への対応だけでなく、賃上げといった分配の原資を確保する上での取引適正化、価格転嫁に向けて販売先との交渉機会を設ける、デジタル化の進展に取り組み新たなビジネスモデルの確立に繋がる段階への到達を目指すことなどが重要。



創造を超えるデザイン、  
心に残る印刷。.....  
デザイン～印刷まで  
トータルサポート  
お気軽にお問合せ下さい。  
..... カラー印刷全般 .....

株式会社 プロスペック  
〒453-0855  
名古屋市中村区烏森町6丁目108番地  
TEL(052)482-3117(代表)  
FAX(052)482-3118

info@ps-prospec.co.jp https://www.ps-prospec.co.jp/

## ■お知らせ

### 経営革新委員会

#### 「インボイス」対策セミナー

##### ZOOMで開催

愛印工組・経営革新委員会（渡辺達也委員長）では、令和5年10月1日から「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入されるのに併せ、「インボイス」対策セミナーを開催します。導入されるインボイス制度では、適格請求書発行業者（登録事業者）のみが適格請求書（インボイス）を交付することができます。適格請求書発行業者の登録を令和5年10月1日から受けるためには、原則として令和5年3月31日までに登録手続きを行なう必要があります。この度、名古屋東税務署の協力を得て、インボイス制度についてのセミナーを下記要項により開催いたします。

- 開催日時：令和4年9月2日（金）15：00～17：00
- 会場：オンライン開催、定員100名
- 参加費：無料
- 講師：名古屋東税務署から派遣
- 申込方法：下記URLより



[https://us06web.zoom.us/join/register?WJN\\_BQvOSRgh5TaapG7nkeWlQ](https://us06web.zoom.us/join/register?WJN_BQvOSRgh5TaapG7nkeWlQ)

#### 愛印工組および関連業者の皆さんとの

### 「親睦ゴルフコンペ」 開催のご案内

愛知県印刷工業組合と関連業界の皆さんとの交流を目的とした「親睦ゴルフコンペ」を下記要項で開催いたします。皆さんお誘

人と人の  
コミュニケーションに  
大きく関わってきた色。  
この色のチカラで、  
人の心をもっともっと  
豊かにしたい……と  
とまどいます。

色のチカラ  
色彩の。

東京インキ株式会社  
TOKYO PRINTING INK MFG. CO., LTD.  
名古屋支店 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14  
TEL 052-331-1515(代表) FAX 052-331-1171(代表)  
本社 〒114-0012 東京都北区田端新町2-7-15  
TEL 03-3893-5151(平版インキ営業本部)

## ■無料相談窓口：働き方改革の実現に向け

### 愛知働き方改革推進支援センター (厚生労働省・愛知労働局委託事業)

#### 働き方改革の専門家がサポート

中小企業・小規模事業者に対する働き方改革実現の支援事業として、「愛知働き方改革推進支援センター」が、専門家による無料相談を行なっている。同支援センターは厚生労働省・愛知労働局より委託を受けた公的支援機関になり、「事業者の支援」を目的としている。

支援センターでは、「残業を減らしたいが、どうやって生産性を上げたらいいのかわからない」、「同一労働同一賃金など非正規雇用労働者の処遇を改善するには」、「人手不足を解消するには」、「パワハラ防止法への対応が分からない」、「就業規則を見直したい」、「テレワーク、在宅勤務を導入するには」、「活用できる助成金は」など、働き方改革実現の障害になっている課題を、専門家(中

小企業診断士・社会保険労務士・キャリアコンサルタントなど)が全力でサポート。相談内容は秘密厳守で取り扱われる。

また、相談者のニーズに合わせてサービス、例えば、「働き方改革に精通した専門家が企業へ訪問」、「センターへの来所・電話などの個別相談」、「その他、セミナーの開催、講師派遣、出張相談窓口への専門家の派遣」など柔軟な対応を可能としている。

#### 【問い合わせ先】

##### 愛知働き方改革推進支援センター

〒464-0855 名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3F (タスクール内)  
TEL0120-006-802 FAX052-747-5640  
受付時間：月～金曜日（祝日などを除く）  
午前9時～午後5時

いの上ご参加ください。

- 開催日時：令和4年9月13日（火）7：36スタート18組予定。
- 場所：セントクリークゴルフクラブ（3コース同時スタート）豊田市月原町黒木1-1 / TEL0565-64-2121。
- 会費：5,000円（1人）。
- プレー代：18,300円（予定）。  
※キャディー付きプレー代、昼食+1ドリンク、茶店2ドリンク含む。
- 組み合わせ：9月5日（月）頃に、集合時刻などと併せて郵送で連絡します。
- 問い合わせ先：愛印工組事務局（担当：勝野）TEL052-962-5771

Eメール：jimu-01@ai-in-ko.or.jp

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、延期または中止する場合があります。予めご了承ください。

#### 全印工連メールマガジン

### 教育動画サイト「印カレ」新着動画

#### 『事業承継・M&A』シリーズ

「経営者にとって最重要の経営課題でもある事業承継がなぜ進まないのか」、「事業承継を着実に実行するためにはどのような考え方が有効なのか」とのテーマで、後悔のない事業承継の進め方について、ステップと全体像について解説。

視聴は、<https://printing-college.com/>

### 編集だより

■本誌がお手元に届く頃は夏も真っ盛りの最中。気になるのは「熱中症」と「コロナ」で、暑さに負けることなく、それぞれの対策には万全を期してください。

## あいの印刷

No.609

令和4年8月10日発行

発行人 鳥原久資  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

- ◆ホームページアドレス <https://www.ai-in-ko.or.jp/>
- ◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)



# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイズ

〒451-0031 名古屋市西区城西3丁目21-12 サンシャイン浄心南601

TEL 052-528-1070 FAX 052-528-1071 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/



多言語に対応した  
デジタルブックを簡単に作成  
手軽に配信・快適に閲覧



MORISAWAは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

多言語ユニバーサル情報配信ツール

**MC Catalog+**

エムシー カタログ プラス

あらゆる紙媒体をデジタル化し、  
スマートフォンやタブレット端末に  
手軽に配信するサービスです。

詳しくは

[www.morisawa.co.jp](http://www.morisawa.co.jp)

●記載されている会社名・商品はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

**Axuas**

印刷用紙は、紙営業本部 TEL (052)220-5511  
紙のプロフェッショナルとして  
「最適」をご提案いたします。



パッケージは、包材営業部 TEL (052)220-5507  
皆様の「包む」を  
サポートいたします。



LED 照明は、開発事業部 TEL (052)220-5518  
地球に優しい  
「LED照明」を中心に省エネ化の  
お手伝いをいたします。



**株式会社 アクアス**

〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号 <http://www.axuas.jp>

**heart**

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

**ハート株式会社**

URL : [www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)



10530027(04) FSC® C015685

ISO 14001

EMS 550632

PM 73877

# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用高材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /  
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所



## ロマンと効率 輝く企業へ

KOBUNDO

### PRODUCTS

#### フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



#### デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



オートフィードダイカッター

#### KBD Diginukky500

デジタル印刷のフィニッシングに  
最適な新設計のダイカッター登場!



オフィスのPOD横に設置が可能です。100V電源で稼働できるので設置場所を選びません。イージーオペレーションでオフィス内での運用が可能になります。



印刷機材の総合商社  
株式会社

光文堂

本社 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森  
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄